

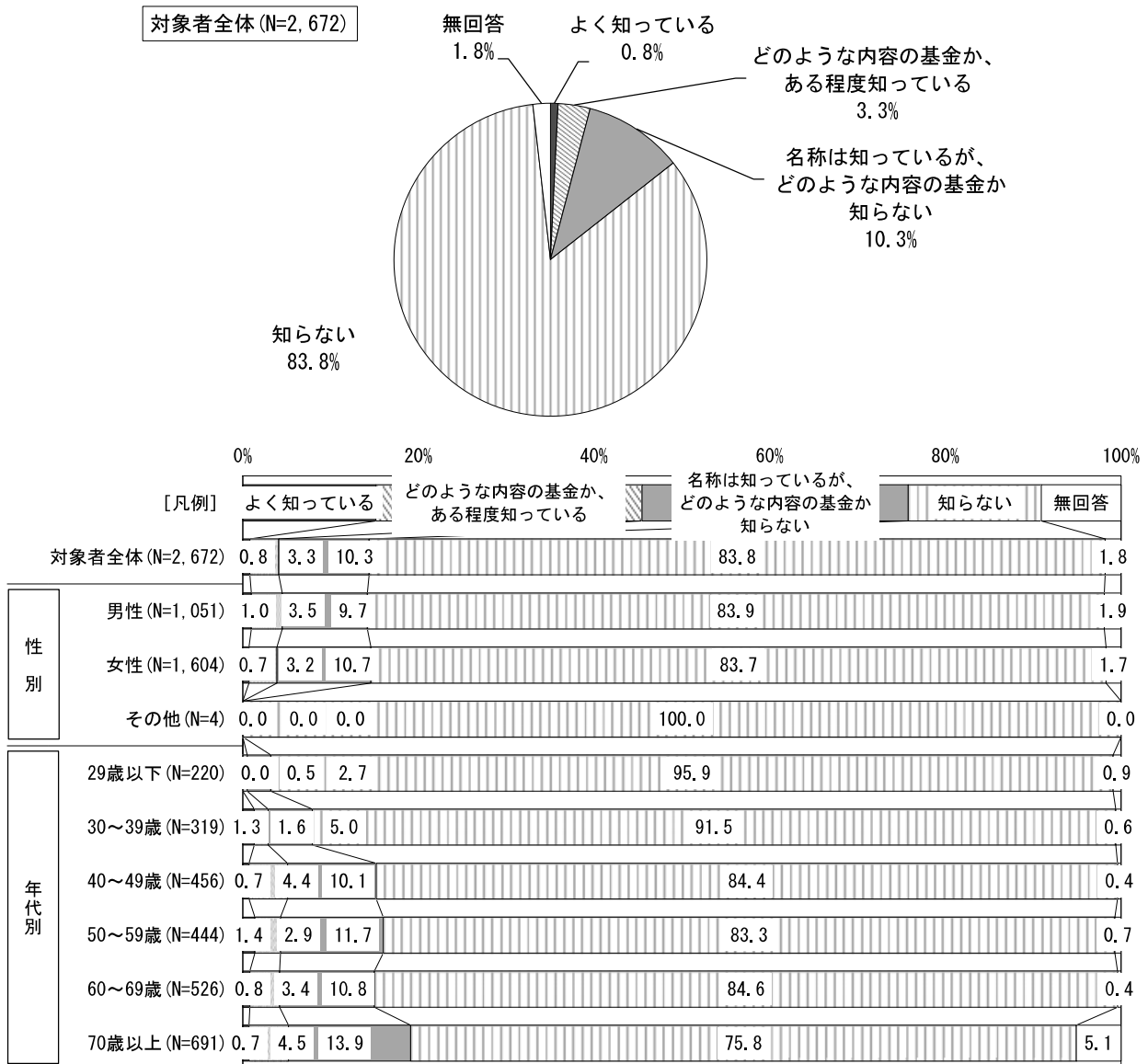
(2) さぼーとほっと基金について

◇ さぼーとほっと基金の認知度

問4 あなたは、さぼーとほっと基金を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○を付けてください。

さぼーとほっと基金を“知っている”人は14.4%

※ “知っている”（「よく知っている」+「どのような内容の基金か、ある程度知っている」+「名称は知っているが、どのような内容の基金か知らない」）



【全体】 さぼーとほっと基金について、「よく知っている」が0.8%、「どのような内容の基金か、ある程度知っている」が3.3%、「名称は知っているが、どのような内容の基金か知らない」が10.3%、合わせると14.4%となっている。一方、「知らない」が83.8%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

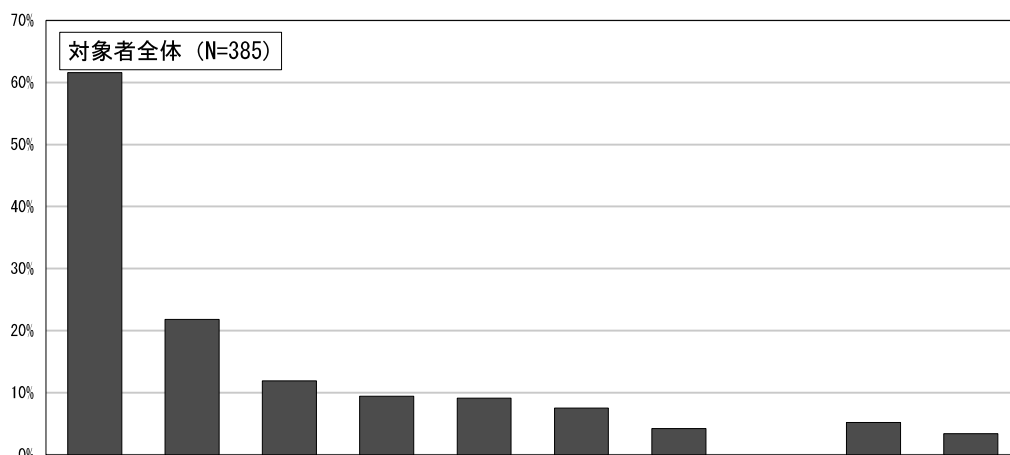
【年代別】 “知っている”が70歳以上(19.1%)で最も高く、次いで50歳代(16.0%)、40歳代(15.2%)となっている。

◇さぼーとほっと基金の認知方法

《問4で「1よく知っている」、「2どのような内容の基金か、ある程度知っている」、「3 名称は知っているが、どのような内容の基金か知らない」と答えた方にお聞きします。》

問4-1 あなたが、さぼーとほっと基金を知ったきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

さぼーとほっと基金の認知方法は「札幌市が発行している冊子やパンフレット」と回答した人が61.6%



対象者数 (%)		札幌市が発行している冊子やパンフレット	テレビ・ラジオ・新聞	札幌市公式ホームページ	さぼーとほっと基金の活動を通じて企業に寄付している	イベントや展示など	家族や知人からの口コミ	市民まちづくり活動を行っている団体から紹介された	その他の窓口などで紹介された	その他	無回答	
対象者全体		385	61.6	21.8	11.9	9.4	9.1	7.5	4.2	-	5.2	3.4
性別	男性	149	62.4	26.8	20.8	8.1	5.4	4.7	6.7	-	4.0	3.4
	女性	234	61.1	18.8	6.4	10.3	11.5	9.4	2.6	-	6.0	3.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	7	57.1	28.6	28.6	-	-	-	14.3	-	14.3	-
	30~39歳	25	64.0	16.0	4.0	4.0	8.0	-	-	-	12.0	-
	40~49歳	69	65.2	8.7	11.6	13.0	10.1	10.1	2.9	-	5.8	2.9
	50~59歳	71	53.5	16.9	15.5	9.9	7.0	5.6	5.6	-	8.5	2.8
	60~69歳	79	57.0	20.3	8.9	10.1	10.1	8.9	2.5	-	3.8	5.1
	70歳以上	132	66.7	33.3	12.9	8.3	9.8	8.3	5.3	-	2.3	3.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 さぼーとほっと基金の認知方法は、「札幌市が発行している冊子やパンフレット」が61.6%、「テレビ・ラジオ・新聞」が21.8%、「札幌市公式ホームページ」が11.9%となっている。

【性別】 「テレビ・ラジオ・新聞」、「札幌市公式ホームページ」は男性が女性より8.0ポイント以上高くなっている。また、「イベントや展示など」は女性が11.5%と、男性の5.4%より6.1ポイント高くなっている。

【年代別】 「テレビ・ラジオ・新聞」が70歳以上(33.3%)で最も高く、最も低い40歳代(8.7%)と比べると24.6ポイントの差となっている。

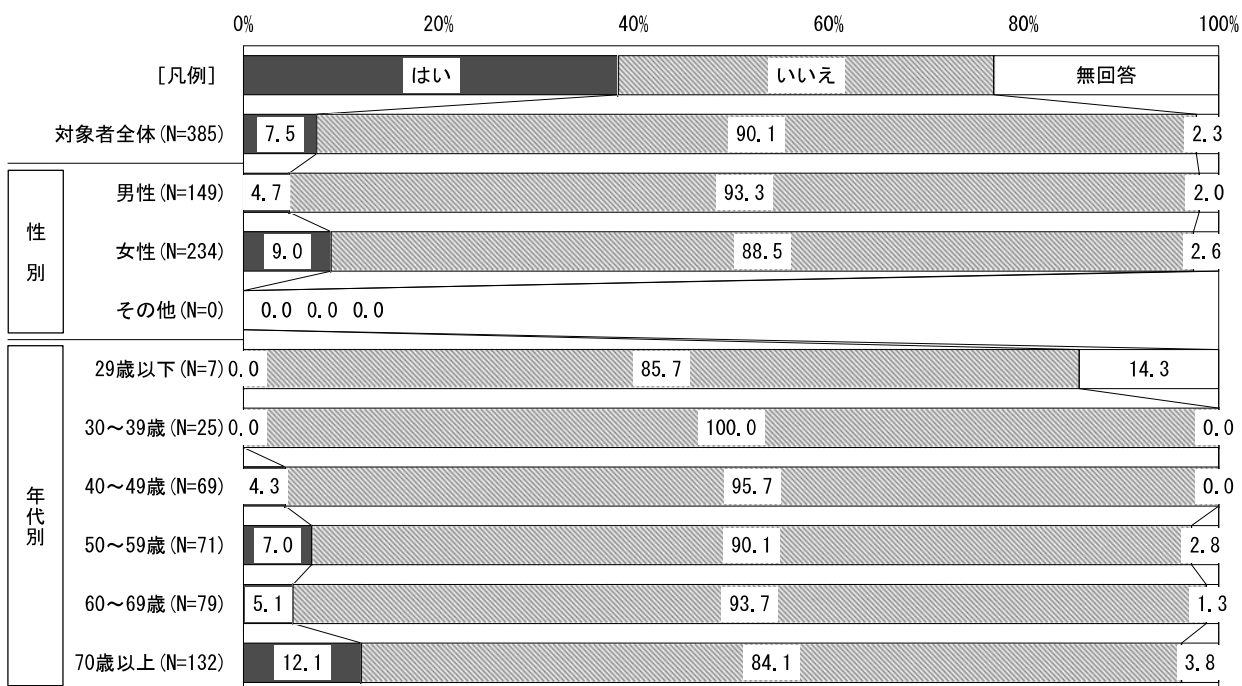
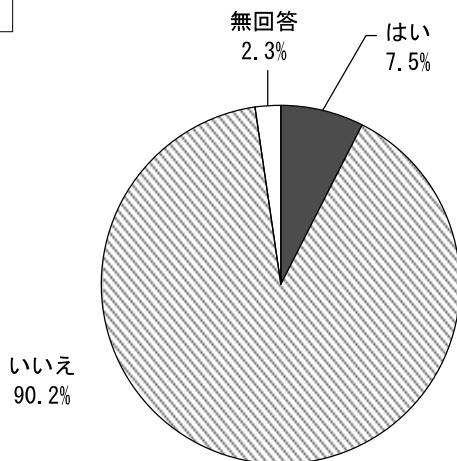
◇さぼーとほっと基金への寄付の有無

《問4で「1 よく知っている」、「2 どのような内容の基金か、ある程度知っている」、「3 名称は知っているが、どのような内容の基金か知らない」と答えた方にお聞きします。》

問4-2 あなたは、さぼーとほっと基金に寄付をしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

さぼーとほっと基金に寄付したことがある人は7.5%

対象者全体 (N=385)



【全体】さぼーとほっと基金の寄付の有無について、「はい」が7.5%となっている。一方、「いいえ」が90.1%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

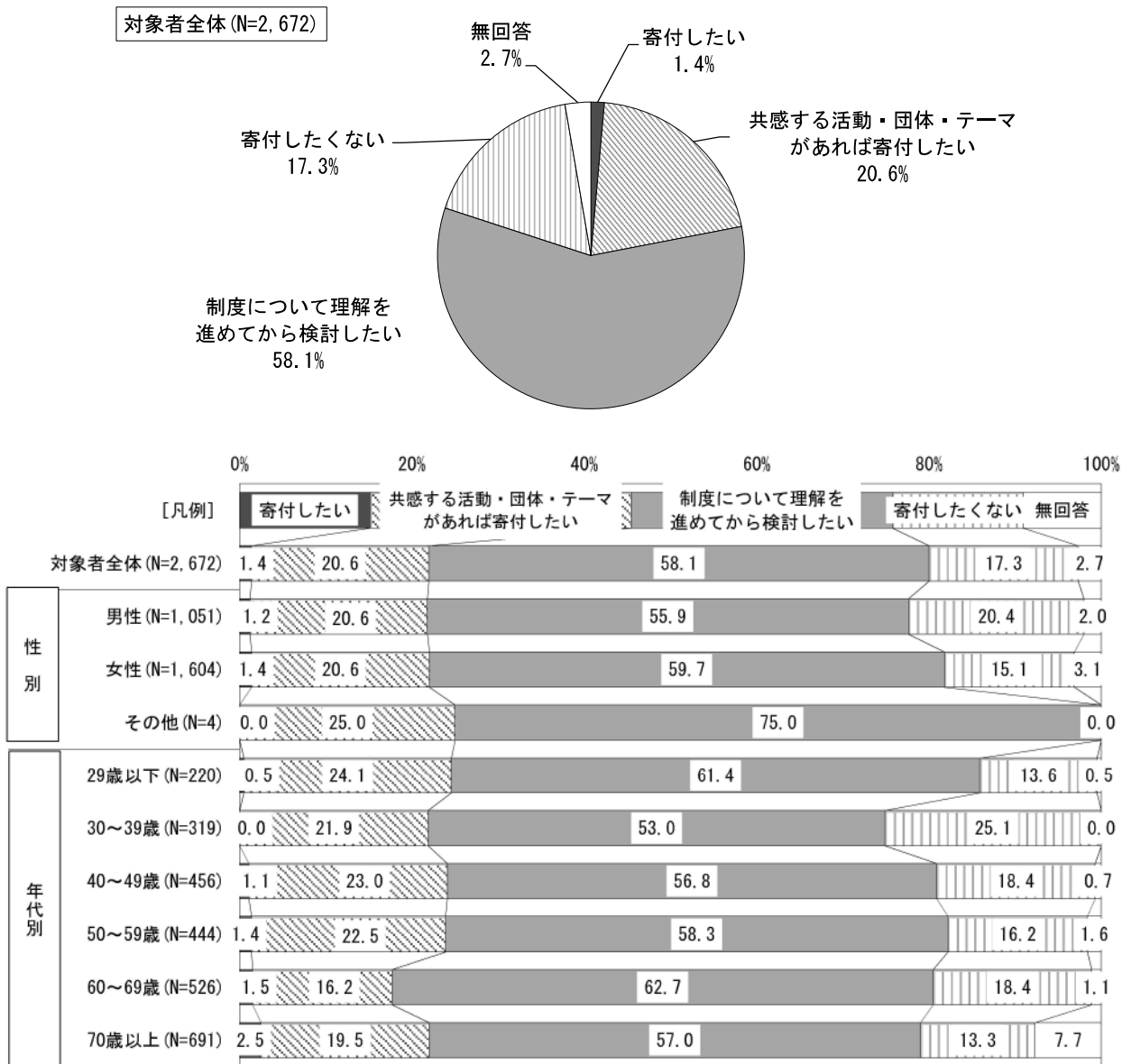
【年代別】「はい」が70歳以上（12.1%）で最も高く、次いで50歳代（7.0%）、60歳代（5.1%）となっている。

◇さぼーとほっと基金に寄付をしたいか否か

問5 あなたは、今後さぼーとほっと基金に寄付をしたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

今後さぼーとほっと基金に“寄付したい”人は22.0%

※ “寄付したい”（「寄付したい」＋「共感する活動・団体・テーマがあれば寄付したい」）



【全体】 今後さぼーとほっと基金に寄付をしたいか否かについては、「寄付したい」が1.4%、「共感する活動・団体・テーマがあれば寄付したい」が20.6%、合わせると22.0%となっている。一方、「制度について理解を進めてから検討したい」が58.1%、「寄付したくない」が17.3%となっている。

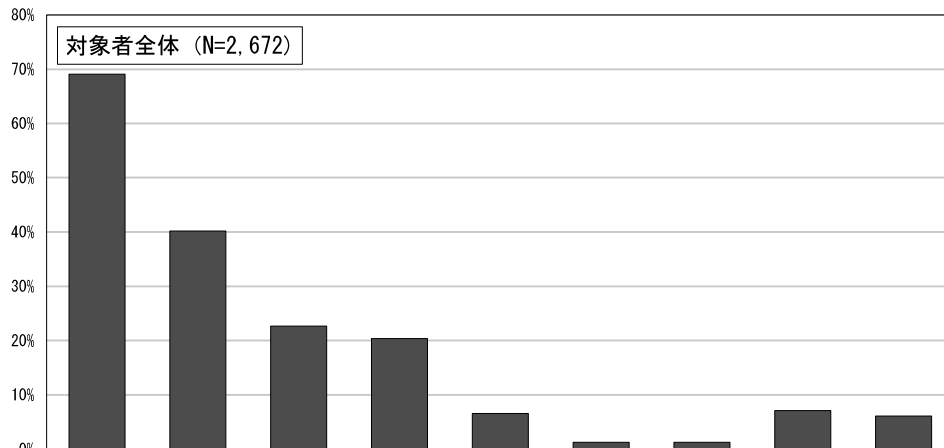
【性別】 「寄付したくない」が男性で20.4%と、女性の15.1%より5.3ポイント高くなっている。

【年代別】 “寄付したい”が29歳以下(24.5%)で最も高く、次いで40歳代(24.1%)、50歳代(23.9%)となっている。

◇寄付をする際に重要だと思うこと

問6 あなたが、寄付をする際に重要だと思うことは何ですか。あてはまるものを2つまで○をつけてください。

寄付をする際に重要だと思うことは「使い道の透明性が担保されている」と回答した人が69.1%



		対象者数	使 さい 道 の 透 明 性 が 担 保 さ れ て い る	活 動 内 容 に 共 感 で き る	情 報 発 信 ・ 報 告 が し っ か り し て い る	活 動 成 果 が 具 体 的 で あ る	親 し み が 活 動 し て い て る	寄 付 す る こ と で 感 謝 状 な ど の 特 典 が あ る	そ の 他	特 に な し	無 回 答
対象者全体		2,672	69.1	40.2	22.7	20.4	6.6	1.3	1.3	7.1	6.1
性別	男性	1,051	67.4	40.6	20.1	22.1	5.5	1.7	1.5	8.8	4.9
	女性	1,604	70.4	40.3	24.5	19.4	7.4	1.1	1.1	5.9	6.7
	その他	4	75.0	-	25.0	50.0	-	-	-	-	25.0
年代別	29歳以下	220	69.1	39.5	23.2	31.4	7.7	4.1	-	4.1	4.1
	30～39歳	319	74.6	41.7	21.6	24.8	8.8	3.4	1.3	2.8	2.5
	40～49歳	456	72.8	51.3	15.8	20.8	9.4	1.5	3.3	4.4	2.9
	50～59歳	444	75.0	44.1	23.6	19.8	7.2	1.4	-	4.1	4.1
	60～69歳	526	73.4	35.9	26.2	20.5	5.1	-	0.8	8.0	4.6
	70歳以上	691	57.3	33.9	24.0	15.3	4.3	0.3	1.6	12.9	12.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】寄付をする際に重要だと思うことは、「使い道の透明性が担保されている」が69.1%、「活動内容に共感できる」が40.2%、「情報発信・報告がしっかりしている」が22.7%となっている。

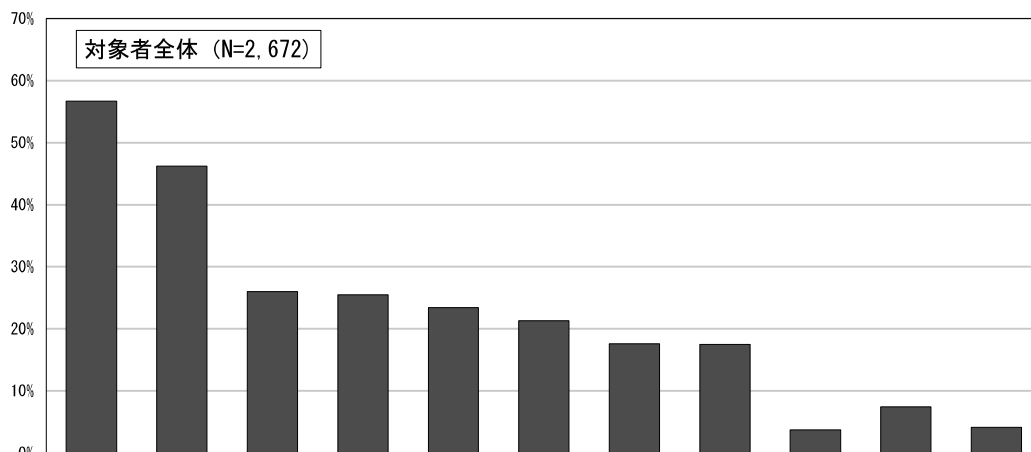
【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「活動内容に共感できる」が40歳代（51.3%）で最も高く、最も低い70歳以上（33.9%）と比べると17.4ポイントの差となっている。

◇寄付をする先として興味・関心の高いまちづくり活動の分野・テーマ

問7 あなたが、寄付をする先として興味・関心の高いまちづくり活動の分野・テーマを教えてください。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

寄付をする先として興味・関心の高いまちづくり活動の分野・テーマは「保健、医療、福祉の増進を図る活動」と回答した人が 56.7%



		対象者数	保健、医療、福祉の増進を図る活動	子どもの健全育成を図る活動	新型コロナウイルス感染症対策市民活動	文化・スポーツ・観光・経済等の振興を促す活動	まちづくりの推進を図る活動	北海道胆振東部地震被災者支援	東日本大震災被災者支援	その他の災害被災者支援	その他	興味のある活動はない	無回答
対象者全体 (%)		2,672	56.7	46.2	26.0	25.5	23.4	21.3	17.6	17.5	3.7	7.4	4.1
性別	男性	1,051	52.6	45.4	22.5	31.0	27.3	16.7	13.9	15.4	3.2	9.3	3.1
	女性	1,604	59.5	46.9	28.3	22.1	20.9	24.4	20.0	18.8	3.9	6.0	4.7
	その他	4	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-
年代別	29歳以下	220	51.8	49.5	35.9	30.0	23.6	30.9	29.5	18.2	6.4	5.5	1.4
	30～39歳	319	53.3	59.9	26.3	27.9	26.3	24.1	20.4	15.0	5.0	5.3	1.9
	40～49歳	456	53.3	54.2	25.0	29.4	25.0	22.8	16.9	14.7	3.3	8.6	0.2
	50～59歳	444	58.1	38.5	25.2	24.3	23.6	21.4	17.6	20.7	4.1	8.6	2.7
	60～69歳	526	60.1	40.7	23.8	26.0	20.5	20.0	16.2	19.6	2.7	9.5	3.4
	70歳以上	691	59.0	42.8	25.3	21.0	22.9	17.2	14.0	16.8	2.9	5.6	9.8

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】寄付をする先として興味・関心の高いまちづくり活動の分野・テーマは、「保健、医療、福祉の増進を図る活動」が 56.7%、「子どもの健全育成を図る活動」が 46.2%、「新型コロナウイルス感染症対策市民活動」が 26.0%となっている。

【性別】「保健、医療、福祉の増進を図る活動」、「新型コロナウイルス感染症対策市民活動」、「北海道胆振東部地震被災者支援」、「東日本大震災被災者支援」は女性が男性より 5.0 ポイント以上高くなっている。また、「文化・スポーツ・観光・経済等の振興を促す活動」、「まちづくりの推進を図る活動」は男性が女性より 6.0 ポイント以上高くなっている。

【年代別】29歳以下と50歳以上では「保健、医療、福祉の増進を図る活動」が、30歳代と40歳代では「子どもの健全育成を図る活動」が最も高くなっている。